

実施プログラムの概要	
所要時間	3 時間
対象	未就学児～高校生（保育園、小学校、子ども食堂、児童養護施設などを訪問）
参加者数（想定）	1 5 名
テーマ	ソーラークッカー調理体験を通じた再生可能エネルギーの可能性や重要性についての理解促進と電動トライク試乗体験を通じた今後のモビリティのあり方についての理解促進
目的 （概ね 50 文字以内）	楽しみながら、太陽の力で調理ができる、電気で自動車が動くことを実感し、クリーンエネルギーを選択する下地を作る。
説明内容 （概ね 250 文字以内）	普段当たり前に使っている電気、ガス、ガソリンの製造や使用が温暖化の主たる原因であること、現代の快適な暮らしをある程度保ちつつ温暖化を抑制する選択肢として、再生可能エネルギー、特に東葛地区や葛南地区のような都市部においては太陽光発電が有効であること、そして、体験を通じて感じられるような大きな力を持っているのに、まだ十分に活用されていないことを説明し、住宅への太陽光パネル設置や、電気自動車購入といった選択肢、また家庭で購入する電力を再エネプランにするなど、様々なアクションを取り得ることを紹介する。
関連 ホームページ （任意記載）	一般社団法人銀座環境会議（登録希望者所属団体） https://www.ginzakankyokaigi.net/